

ITSpiral 第3回運営委員会 議事録

日時：2006年12月13日 16:00～18:30

場所：大阪大学 中之島センター9階会議室

出席者（敬称略、順不同）

井上, 楠本, 吉田 (阪大), 深海, 佐野 (大阪工大), 沢田 (京大), 大川 (神戸大), 飯田, 岡田, 松本, M. Barker (奈良先端大), 中本 (兵庫県立大), 大西, 丸山 (立命館大), 鱒坂 (和歌山大), 宗平 (オージス総研), 木村 (千里国際情報事業財団)

配付資料

1. ITSpiral 第2回運営委員会 議事録
2. 先進科目 SWEBOK のカバレッジ
3. 先端ソフトウェア工学科目一覧
4. 先端ソフトウェア工学科目 ppt テンプレート
5. 実システム教材開発会議資料
6. 新聞記事 (産経新聞, 読売新聞)

審議項目

1. 前回議事録確認、配布資料確認 (井上)
前回議事録の紹介.
2. 先端ソフトウェア工学科目群 WG (沢田)
先端ソフトウェア科目の内容で, SWEBOK の内容を全てカバーできているので, 現時点では内容調整はしない.
1 大学しか対応していない項目については, その大学で十分に講義をして欲しい.
重複内容については, ビデオ教材ができあがってから実施する予定である.

検討事項:

- (1) 各大学科目と講義に対して通し番号をつける必要がある.
番号の付け方は沢田先生に一任.
- (2) ドキュメントのコンフィグレーションマネジメントの枠組みを作成する (阪大).
- (3) 各大学の先端科目 (5 回分) についてのチャプター名と前提知識の情報 (教科書, キーワード等々) を含めたシラバスを連絡 (12/25 までに吉田さんまで). 成績評価の方法を明示する.
- (4) ビデオファイルのフォーマット等については, DVD ビデオ, WMV ファイルを

基準とする。

3. パワーポイントのスタイルシートについて（飯田）

コメント修正がある場合は、今年度中に飯田先生まで。

4. 教材開発 WG1（鯉坂）

和歌山大学発注分は、あさかわシステムズが受注した。

第一回の実システム教材開発会議を 12/4 に行った。

阪大発注分は、現在実施中。

5. 外部評価委員会の人選とスケジュールについて（井上）

大学、企業系で推薦があれば井上先生まで。委員会は 3 月末頃に実施予定。

6. 各大学院での準備状況

阪大：粛々と進行中。

神戸：科目新設は問題無い。来年度履修要項を作成した。ビデオ撮影を自前に変更するかも知れない。

大工大：PC 等発注済み。謝金がまだ。学則等の改訂・単位互換も修了。ビデオはまだ。学生は現状 4, 5 人の予定。人数の上限は？派遣教員は前半深海先生。後半は別の教員 2 名が来る予定。

和歌山：粛々と進行中。来年度特認教員については未定。

奈良先端：協定書は明日の教授会にかかる。先端科目の追加についても明日諮る。

京大：単位認定について阪大で行われる実践科目については OK。基礎科目も OK。先端科目を新設することについて議論中。

兵庫県立：予算消化に苦戦。教務委員会よりビデオ講義についてコメントがあった。

立命館：協定は理工学部・理工学研究科委員会で承認された。単位認定も OK（特殊講義として）。来週の全学の会議で承認されれば OK。来年度助手を採用予定。PC 発注済み。

7. 広報活動の現状（井上、木村）

パンフレット作成中。12/26,27 納品。年明けに各大学（代表者宛）へ送付。

奈良：1000, 阪大：1500, 京大：500, 和歌山：500, 神戸：600, 兵庫：500,

大工大：500, 立命：500, 高知：500（仮）

Web は暫定版。

ドキュメントシェアと連携させたい。

8. 受講生のレベル評価用テスト（井上）
現在検討中.
9. 実践科目について（井上）
ほぼ **fix** している.
中之島センターの部屋は使用できる予想
10. 来年度以降の作業確認
実践ソフトウェア開発科目群補助教員の手配, TA 等アサインについては次回議論.
来年度の予算案について（3月2日までに要望を楠本まで提出）
11. 次回以降の運営委員会について（井上）
2/6(火) 16:00～ 中之島センター
12. その他
ノート PC 関連で, Office2007 でも OK.
各大学で本プログラムへの受講学生人数を早めに **fix** する.